

北海道社会学会ニュース

H.S.A.NEWSLETTER

発行：北海道社会学会事務局
〒060-0906 北海道札幌市東区北6条東3丁目3-1 LC北6条館6階
北海道NPOサポートセンター気付
FAX: 011-299-6941 E-mail: socio@npo-hokkaido.org 担当 畑
郵便振替口座 02760-3-3085

HOKKAIDO SOCIOLOGICAL ASSOCIATION
c/o Hokkaido NPO Support Center,
LC Kita Rokujokan., Kita 6 Higashi 3 3-1, Higashi-ku,
Sapporo, 060-0906 JAPAN URL <http://www.hsa-sociology.org/>

編集責任者：今井順（庶務理事） 北海道大学大学院文学研究科 jimai@let.hokudai.ac.jp
〒060-0810 札幌市北区北10条西7丁目 TEL 011-706-4089

第 62 回北海道社会学会大会について

第 62 回北海道社会学会大会は、2014 年 6 月 7 日（土）に、札幌大谷大学（札幌市東区）で開催されます。今年も 1 日開催です。大会プログラムはニュース次号（5 月発行予定）に掲載します。

特別セッション・ワークショップ等について

研究活動委員会および理事会において、次のようなテーマでの開催を決定致しました。

『日本の不平等』を考えるあたらしいパースペクティブを求めて（仮）

昨年のシンポジウムでもその概要が紹介された通り、2005 年 SSM 調査は日本社会の不平等の構造が変化しつつあることを明らかにしたことが大きな成果であった。しかし統計手法の洗練がより鮮明な格差の描写を可能にしている一方で、これまでの階級・階層概念の有用性をあらためて問わなければならない結果となったのも事実である。特に正規・非正規の問題は、階級・階層構造の中に統合して提示することができなかった。

こうした問題は何も新しいものではない。日本の不平等構造の説明を十全にするためには、これまでも企業規模や雇用形態（そしてジェンダー）などの変数を、そもそも従来の階級・階層変数に加える必要があったからだ。「なぜ」企業規模や雇用形態といった変数がこれほど重要なのか？日本を例外扱いせずに済むような説明枠組みは不可能なのだろうか？今回のシンポジウムでは、こうした一見素朴ともいえる疑問に立ち戻り、隣接分野（労働/産業社会学・福祉レジーム論・経済社会学）の知見に目配りしつつ取り組む研究者にそれぞれの試論を提示してもらい、不平等研究のあり方について討議することを目的としている。あまり数字を使わずに、SSM を中心

とした研究とさまざまな現場を架橋する、あらたな枠組み・研究法や政策インプリケーションを模索する作業に、ご参加いただければと思う。

登壇予定者

竹ノ下弘久（上智大学総合人間学部）
有田 伸（東京大学社会科学研究所）
今井 順（北海道大学大学院文学研究科）

一般報告の申し込みと報告要旨の提出について

一般報告をご希望の方は、下記の要領に従って、(1) 報告の申し込みと (2) 報告要旨の提出をお願いいたします。

(1) 一般報告の申し込み

①本学会ホームページより「報告申込書2014」（Word版）をダウンロードしてください。

②同用紙に必要事項を記入のうえ、開催校（担当：西脇会員、e-mail: hiroyuki_nishiwaki@sapporo-otani.ac.jp）まで電子メールの添付書類でお送りください（hiroyuki と nishiwaki の間はアンダーバーです）。ファイル名は「報告申込書2014○○○○.doc」（○○○○は報告代表者の氏名の漢字表記）としてください。

③申し込み期限は2014年4月17日（木）10:00（期限厳守）とします。2014年4月11日（金）までに2013年度（2013年5月請求）までの会費を、かならず郵便振替によって完納してください。完納されていない場合は報告できません。

④事務局は申し込みのメールを受領後、その旨の返信メールをお送りします。数日たっても返信メールがない場合は事務局へご確認ください。

(2) 一般報告・シンポジウム報告要旨の提出

①以下の書式でWordによって報告要旨を作成し、開催校（担当：西脇会員e-mail: 同上）まで添付書類でお送りください。ファイル名は「報告要旨○○○○.doc」（○○○○は報告代表者の氏名の漢字表記）としてく

ださい。なお、タイトルや報告者は、報告申し込み時と完全に一致させてください。この段階での変更はできません。

【書式】A4版1頁40字×40行を2頁までとします。1枚目は上7行に、報告のタイトル<14ポイント>（必要に応じて副題<12ポイント>）、所属と氏名<12ポイント>を記入して下さい。本文は<10.5ポイント>でお願いします。文字フォントは、和文は明朝体、欧文はCenturyを使用し、ページ設定における余白は、上25ミリ、下25ミリ、左25ミリ、右25ミリにしてください。なお、要旨集のフォーマットは北海道社会学会のホームページよりダウンロードできます。

②要旨原稿の提出期限は、2014年5月9日（金）10:00（期限厳守）とします。

【お願い】 ①報告の申し込み、要旨収録の提出は期限を厳守してください。例年遅れる方がおられますが、昨年度以降は理由の如何を問わず、遅れた場合はいっさい報告できない方針としております。②報告資格があるかどうかは規程に従って例外なく対応させていただきますので、早めに会費の完納等をお願いいたします。③担当者に直接申し出る・手渡しするなど、上記の方法以外での申し込みや提出はできません。

2013 年度第 2 回理事会報告

日時：2014年2月28日（金）18:30～20:15

会場：札幌市立大学サテライトキャンパス会議室

出席者：原会長、小内副会長、笹谷・内田・加藤・品川・梶井・今井の各理事（高田理事は欠席）

1. 編集委員会

- 1) 『現代社会学研究』第27巻の編集状況について
・自由投稿論文6本の査読結果並びに今後の再審査・修正スケジュール、書評5本（自著紹介1本を含む）の依頼状況、「脱原発・震災・復興」関係の研究に取り組む研究者による往来2本の執筆依頼受諾についての報告があった。
- 2) 執筆要綱について
・執筆要綱について編集委員会内で議論があり、『現代社会学研究』第28巻のスケジュールに合わせて、参考文献の扱いを『社会学評論』のスタイルガイドに準じるよう周知したい旨報告があった。
- 3) 消費税アップに伴う学会誌の価格改定について
・『現代社会学研究』の価格について、消費税アップに伴い現在の1,500円を1,543円とし、表示を「本体価格1,429円＋消費税」とすることが確認された。また、消費税が10%となった後は、本体価格を1,500円とする案を検討することとなった。

2. 研究活動委員会

1) 次回大会について

①シンポジウム

・前回理事会で確認された内容について、今井と登壇者が行った話し合いの内容が報告された。内容については引き続き今井と登壇者で詰めていくことが確認された。

②一般報告

・申込締切日、報告要旨締切日については前年の例を踏襲することが確認された。詳細については開催校（札幌大谷大学）の梶井理事が確定し、次号学会ニュースで周知することとなった。また、要旨の送付先についても、開催校西協会員宛とすることが確認された。

③その他

・2015年度第63回大会の開催校依頼について相談した。
・第62回大会について、①会場費は特にかからない見込みであること、②参加費等は、第61回大会に準じる計画であること、③報告要旨集の作成作業を外注しないこと、④懇親会についても会場内で行うことなどの報告があった。

3. 庶務

① 会員異動について

「会員異動欄」参照のこと

② 北海道社会学会会則ならびに選挙規則の改定について

・前回理事会の席上加藤理事より、金融機関との取引の必要上、学会の設立年・事務局住所を会則に明記する必要性が指摘された。事務局住所については附則に記すこととなった。また、設置年については、同じく附則の会則施行日を昭和26年（1951年）4月1日として対応することが確認された。これに伴って、選挙規則・附則の施行日も変更することになった。これらの変更について、総会に諮ることが確認された。

③ その他

・学会ニュース98号は、3月中旬を発行予定日とする。

4. その他

① 日本学術会議「社会学分野の質保証のための参照基準作成」分科会の中間報告

・笹谷理事より、標記の件について議論が進んでおり、審議内容は2014年4・5月以降順次ネット上で公開され、その後公開シンポジウム等も企画されている旨報告があった。

② コンソーシアム評議員会議事（1月26日開催）

から報告

・小内副会長より、今回は特に報告事項がない旨発言があった。

③ 日本学術振興会賞受賞候補者推薦依頼

・今井より依頼状が紹介された。

④ その他

・次回の理事会を、2014年6月7日(土)、札幌大谷大学にて開催することが確認された。

会員異動 (2013年12月～2014年3月)

会員情報の更新について

住所や所属が変更になったときは、遅滞なく郵便かメールで事務局(担当: 畑 socio@npo-hokkaido.org)までお知らせください。その際、e-mail アドレスもお忘れなくご登録ください。

会費の納入について

2013年度会費または未納分会費について、同封の郵便振替用紙〔郵便振替口座 02760-3-3085〕にてすみやかに振り込み手続きをお願いします。年会費は一般会員 6,000 円、学生・院生会員 4,000 円です。2013年度会費を納入されていない方には、機関誌第 26 巻(2013年6月発行)をお渡しできません。5年間滞納されると、自然退会の扱いとなります。ご注意

ください。

学会ホームページが新しくなっています

これまで本学会 HP は、国立情報学研究所「学協会情報発信サービスにおけるホームページ構築・提供支援」のもとで運営しておりました。しかし、同事業が昨年3月でサービス終了になることに伴い、HPを管理するサーバーを移転いたしました。それに伴い、HPアドレスが新しくなっています。新しい学会 HP の URL は、

<http://www.hsa-sociology.org/> です。

リンクやブックマークの変更は、早めをお願いいたします。

また現在、学会 HP では日本社会学会と西日本社会学会へのリンクを設けておりますが、今後もリンク先を増やす方針で準備を進めております。(a)個人 HP をお持ちの方で学会 HP へのリンク登録を希望される場合や、(b)北海道社会学会がリンクを張るべきと思われる有用なサイトがある場合は、①URL、②メールアドレス、③所属機関等、④氏名の4点を学会事務局宛メールにてお知らせください。